随意契約に係る情報の公表（工事）

工事の名称、場所、期間及び種別	契約職等の氏名、部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計規程の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の 役員の数	公益法人の場合			備考
										公益法人の 区分	国所管、都 道府県所管 の区分	応札・応募 者数	
R7大型動的遠心力載荷試験装置加振装置等整備工事 国立研究開発法人土木研究所 令和7年5月23日～令和8年3月20日 機械設備	契約職 国立研究開発法人土木研究所 理事長 藤田 光一 茨城県つくば市南原1番地6	令和07年05月22日	(株)日立インダストリアルプロダクツ 東京都千代田区永田町二丁目10番3号	6010001030403	本工事は、大型動的遠心力載荷試験装置（以下、「本装置」という。）全体の状態確認を行ったうえで、加振装置のオーバーホール、サーボバルブのオーバーホール、潤滑装置オイルクーラーの更新、油圧源装置オイルクーラーの更新及び試運転調整を行うものである。 本装置は、株式会社日立インダストリアルプロダクツ（以下、「特定法人」という。）が独自に保有している技術的ノウハウをもとに、設計・開発・製作・設置を一貫して行った特殊かつ高度なシステムであり、模型を加振するための動的加振装置など、装置の中核の重要部分の状態確認、オーバーホール及び更新作業を行うものである。 本工事にあたっては、本装置内の加振装置及びサーボバルブの分解、装置内部の状態確認、再組立てを行った後、加振装置を正常に動作させるため、動作を決定する各種特性値の調整が必要となる。加振装置各部の分解、状態確認、再組立てにより、特性値が変化して最適値から乖離することが想定されるため、特性を詳細に把握した上で、特性調整システムの調整を行うなど、本装置固有の調整作業が必要であり、本装置の既存システムに悪影響を及ぼすことなく適切に行うことは、特定法人以外には困難であると判断される。 本工事にあたっては特定法人が保有する技術的ノウハウが必要となるため、特定法人を契約の相手方とする契約手続きを行う予定とし、特定法人以外の者で、応募要件を満たし、本工事の実施を希望する者の有無を確認する目的で参加意思確認書の提出者を招請する公募を実施した。その結果、参加意思確認書の提出者がいなかったため、上記法人が本工事を遂行できる唯一の者であると確認された。 よって、国立研究開発法人土木研究所会計規定第52条第4項第1号（国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号二）の規定により、上記法人と随意契約するものである。	163,607,950	163,570,000	99.9%					